



迎春

新年あけましておめでとうございます。介護保険制度の改正により大幅な介護報酬の引き下げ、また利用者様においては利用負担料金の一部引き上げと当法人近江福祉会に於きましても、サービスを利用される家族様についても大変な1年だったと思います。

当法人、近江福祉会が厳しい状況を乗り越え、無事に新年を迎えられたのも家族様のご協力とご理解、ご支援の賜物と感謝をいたしております。

今年度は在宅サービスの充実を更に充実し、利用者各位、家族各位に満足して頂き、住み慣れた自宅と地域で最後まで安心して暮らして頂く為にも、第二ともの家の役割、家族様の役割、ケアマネの役割を明確にしていきたいと存じます。そして家族様を支え、利用者の方々の生活支援を第一に地域から信頼される「近江福祉会・ともの家」として職員一同頑張っていきたいと決意しています。どうか本年も宜しくお願いいたします。

2017年 元旦 NPO法人 近江福祉会 理事長 藤田 千鶴

職員の出し物や利用者様全員でゲームを行いました。「久しぶりにこんなに笑ったわ！」と楽しんでくださいました。



クリスマス会



なばなの里

12月4日、なばなの里へイルミネーションを観に行きました。今年のテーマは「大地」という事で迫力のある演出に感動されていました。



クリスマスツリーリース作り





手作りおやつ スイートポテト

餅つき

臼と木槌で餅つきを行いました。美味しく召し上がられました。



ノロウイルスについての基礎知識

激しい下痢や嘔吐など症状を引き起こすノロウイルス。毎年冬場に流行し感染性胃腸炎の主な原因となっています。また、感染力が強いのが特徴です。

- ・ノロウイルスは主に人の手指や食品を介して感染し、嘔吐、下痢、腹痛などの症状を引き起こします。治療薬や予防のワクチンはなく、特に抵抗力の弱い子どもや高齢者は嘔吐物を喉に詰まらせ、肺に入って肺炎（誤嚥性肺炎）をおこして死亡するケースもあり、注意が必要です。感染力が非常に強く、感染者の吐物や糞便中に含まれる数百万～数億個の内、わずか10～100個程度で感染する可能性もあります。

- ・ノロウイルスには以下のような感染経路があります。

- ①感染者の吐物や糞便からの感染
- ②吐物が接触したものの消毒が不十分で、乾燥したウイルスが空中に舞い上がり感染
- ③感染者が調理する事で食品や食器、調理器具を通じて感染
- ④ウイルスに汚染された牡蠣等の二枚貝を生または十分に加熱せずに食べて感染
- ⑤ウイルスに汚染された井戸水や水道水を飲んで感染

- ・ノロウイルスは感染すると、1～2日で発症。吐き気、嘔吐、下痢、腹痛などを引き起こし、発熱する事はあっても高熱になる事はあまりありません。これらの症状が1～2日続いた後、自然に回復しますが、抵抗力の弱い子どもや高齢者、免疫力の低下した人は長引くこともあります。激しい嘔吐や下痢による脱水症状に気を付ける必要があります。

- ・ノロウイルスの予防法として

- ①食事の前やトイレの後には石鹸でしっかりと手洗いをする。
- ②タオル等共有しない。
- ③下痢や嘔吐のある方は、食品を直接取り扱う作業をしない。
- ④食品中のウイルスは加熱により感染性を無くすことができ、食品の中心温度が85℃で1分以上になるようにしっかりと熱を通して食べる。
- ⑤便や吐物の処理をする時は素手で触らず、必ずビニール手袋を使用する。

- ・ノロウイルスの汚物の消毒は市販の塩素系消毒剤（漂白剤）を希釈したものを使用して下さい。